縁（ゆかり） NO.33	R6.1.22（月）	文責　坂本英明
学校教育目標　【自ら考え、判断し行動する子どもの育成】 重点目標 ①挨拶・返事 ②掃除・委員会係 ③服装・名札 ④時間		

点数では表すことのできない学力も大切！

登校時の風景です。「晴れているのに傘？」一見不思議に見えますが，この日は，午後から雨の予報でした。

教室に新鮮な空気を入れるために，朝から児童が窓を開けるようにしています。先生の指示がなくても，窓がきちんと開けてある教室も増えてきました。ただし，開けると危険な教室は開けないようにしています。

本校の学校教育目標は，「自ら考え，判断し行動する子どもの育成」です。この目標を達成するためには，大人の指導が必要になります。例えば，朝から傘を学校に持ってくるためには，まずは，大人が，「天気予報で，今日は午後から雨が降るそうだから，傘を持っていきなさい。」という声かけが必要です。最終的には，自分で天気予報を見て，傘を持参することが望まれます。このことにより，「今後のために情報を収集して，事前に準備をする力」が養われていきます。窓開けも同様で，「朝，窓が閉まっていれば開ける」，「放課後，窓が開いていれば閉める」，このことで，「あることに気づき，考え，判断して行動する力」が養われます。

これらの能力は，テストの点数などで表すことはできません。しかし，豊かな人生を送るためには，欠かすことのできない能力です。

いちいち，保護者や教員などの大人の指示を受けなくても，「自ら考え，判断し行動する子ども」に育ってほしい，というのが私たちの願いです。

粘り強く指導！

本年度，本校では，「あいさつ」（小中一貫校共通実践目標の一つです）「そうじ」「ふくそう」「じかん」について，繰り返し指導を行ってきました。これらも，「自ら考え，判断し行動する子ども」を育てることにつながります。学校全体では，まだまだ十分とは言えませんが，引き続き，粘り強く指導していきますので，ご家庭でも話題にしてください。

登校時に，すがすがしいあいさつをする人が増えています

掃除を一生懸命すると，考える力がつきます

昼休み終了後，すぐに掃除場所に向かっている人もいます

指示がないと動くことができない子どもとは，考える力の付き方が大きく変わってきます

↓↓↓飽田東小学校ホームページはこちらから↓↓↓
http://www.kumamoto-kmm.ed.jp/school/e/akitahigashies/index.htm